

ドッグラン利用規定

ほかの利用者等に迷惑や危害などを及ぼした場合は、飼主が一切の責任を負うことをご承諾のうえ入場してください。

1. ドッグラン内でのトラブル（事故・負傷・死亡・かみつきの盗難など）は、飼主同士の責任で解決してください。市やボランティアは一切の責任を負いません。
2. ドッグラン内では常に自分の犬を見守り、トラブルを未然に防いでください。
3. 犬をつれていない方は入場できません。
4. 1人の飼主がノーリードで入場できるのは2頭までとします。ただし、2頭を見守れない場合は1頭ずつ、リードをつけてください。
5. ふんやごみは各自責任を持って、必ずお持ち帰りください。
6. ドッグラン内での飲食や犬へのえさやりはしないでください。
7. ベビーカーなどの持込みはできません。
8. 子ども（中学生以下）のみのご利用はできません。必ず保護者が同伴してください。
9. ドッグラン以外の場所で放し飼いはできません。必ずリードをつけてください。
10. 営利を目的とした活動はできません。

次にあてはまる場合はご利用いただけません

1. 病気中の犬や予防接種（狂犬病・各種ワクチン）を1年以内に受けていない犬。
2. 発情期のメス犬
3. 犬以外の動物（ペット）
4. 当日、かみつきのなどのトラブルをおこした犬

利用規定を守れない方のご利用は、ご遠慮ください。
ルールとマナーを守って仲良く
利用してくださいワン！



ドッグラン ローカルルール

安全のために

1. 遊びであっても嫌がる相手を一方的に追いかけたり、組みふせたりするような行動は直ちに飼主が制止してください。
2. 威かく・攻撃行動に関しては、トラブルに発展する前に飼主が制止してください。制止できない犬の場合はリードを放さないでください。
3. 体力のない犬や激しい遊びを好まない犬もいます。思いやりを持って全ての犬と飼主が楽しめるようにしてください。
4. 犬用ボールやフリスビー等の使用は、ほかの利用者等に迷惑をかけないようにしてください。
5. 入口の扉はふたつを同時に開けず、片方ずつ開け閉めしてください。
6. ドッグランに入場した直後はリードを放さずに歩行させ、興奮やショックを和らげてください。
7. ドッグラン内でトラブルが発生した場合は、場内の全ての飼主は速やかに犬へリードをつけてください。
8. 持ち物はベンチ等には置かずに、お持ちになってください。
9. 飼主同士の話やトラブルについて、当事者以外の方は、不用意に口をはさまず、関与し過ぎないでください。
10. 犬に壊されたり、汚されたりして困るものの着用や持ち込みはしないでください。
11. ハイヒール・かたい靴底の靴・ローラーシューズなどでの入場はしないでください。
12. ドッグランは犬の運動場です。犬との接触等によりけがなどの危険性があります。また、人が走り回るとは犬を挑発する行為になり大変危険です。事故等が発生した場合は全て自己責任となりますので、そのことをよく考えてから入場してください。特に幼児や子どもの入場については保護者が責任を持ってください。

きれいで清潔なドッグランのために

1. シャンプーやブラッシングはしないでください。
2. ふんを取ったあとやおしっこのはきはき、水で流してください。

安全で楽しい
ドッグランが
いいワン！

